

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名 (ふりがな)	鈴木 公啓 (すずき ともひろ)	所属	東京未来大学こども心理学部
研究集会等名称	よそおい・しぐさ研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 のべ10名 (うち認定心理士 0名) 非会員 のべ7名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>本研究集会は、よそおい (装い・粧い) やしぐさ、ふるまい、等、広い範囲の外見と評価に関するテーマについて検討することを目的としている。</p> <p>2011年度は3回の研究会開催を企画した。 (ただし、第10回は、2011年3月の東日本大震災の影響により延期した2010年度開催予定分の企画である。)</p> <p>■第10回「2011年よそおい研究の挑戦」 (前回報告済みなので省略)</p> <p>■第11回「身体と表現と美」 日時：2011年12月4日(月) 14:00～16:30 会場：京都大学 総合2号館 話す人：島本健太郎 (Studio Zillo'll 代表/京都ノートルダム女子大学大学院), CHOW Shuk-ye, Venus (The Chinese University of Hong Kong) 参加者数：11名</p> <p>■第12回「研究発表」および「読書会」 日時：2012年2月29日(月) 10:30～17:00 会場：武蔵野美術大学・新宿オフィス 話す人：荒川歩(武蔵野美術大学), 木戸彩恵 (京都大学), 川浦康至(東京経済大学), ほか。 参加者数：6名</p> <p>公開企画であり、他分野の研究者も含め、関連研究を紹介・共有する上で一定程度の成果が得られたと考えられる。今後も地道に活動が続ける中で、本領域が、心理学全体に提供できる知識を蓄積していくことを目指す。</p>		